

# エンジョイ耐久

## 第1レース

5月4日(月祝) 参加:8チーム/17名

初めてカートに乗る方でも、初めてレースに出る方でも、楽しくモータースポーツを体験してもらおうと企画された埼玉トヨペットPresents『エンジョイ耐久』

快晴のゴールデンウィークに都心から近いサーキット秋ヶ瀬で初めて企画開催された。参加者は定員に迫る8チーム全17名が第1レースに名を連ねた。



まずはカートの乗り方から、コースの使い方。そしてレースでの注意点などの説明が全体ミーティングの中で伝えられる。次に行われるのは運命の車両抽選。本日、練習兼予選～決勝を共にするマシン決めを行う。各チームに1号車から8号車までの車両が割り振りあてられると30分間の練習走行兼予選タイムアタックとなる。ポールポジションタイムを叩き出したのは #8 じーじとひまご の渡部選手。チーム名の由来ともなる70代と10代の選手がタッグを組む。



迎えた決勝の30分耐久。8台のエンジンが始動し、レッドシグナルがグリーンへと変わる。一斉にスタートが切られるがこのレースレポートではコース上での戦いは割愛する(笑)

エンジョイ耐久ならではの数々のピットイベントをご紹介します。

まず真っ先にピットへと飛び込んできた#7 タラコ 鈴木選手。引き当てたのは“はなメガネ” 主催者が鼻に付いてるネジを回すと一定時間眉毛が上下する。この間、レース中にもかかわらず地味に耐えなければならない……

その他はルービックキューブに黒ひげ危機一発、さかな釣りゲームなどドライバーチェンジの際に引いたくじに書かれたお題を成功させてから次のドライバーにチェンジできる。各チーム悪戦苦闘しながら2回のお題をクリアし、30分先のチェッカーフラッグを目指す。レースは無事全車完走し、チェッカーフラッグを受けた。レースなので一応勝ち負けはあるが、何よりも今日1日モータースポーツを楽しんだチームが真の勝者といえるだろう。

- 優勝 タラコ
- 2位 じーじとひまご
- 3位 チーム西部
- 4位 GGLレーシング
- 5位 東川口
- 6位 ひとり
- 7位 OっSANワークス
- 8位 チームキタコシ1

